

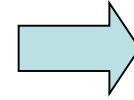
# ハチバングループ 食品リサイクルへの取組み



# 動植物性残渣に対する当社の取組み

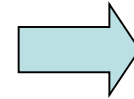


生ごみ  
脱水



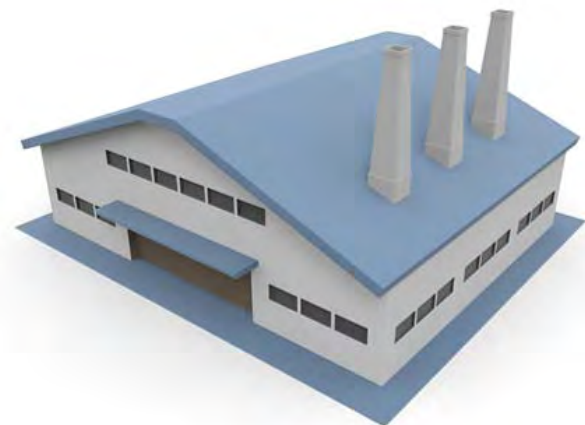
焼却

廃油

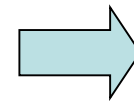


配合飼料(鶏)

営業店舗 生ごみ(事業系一般廃棄物) 廃油(産業廃棄物)



本社工場  
生ごみ

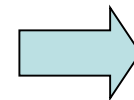


堆肥化



飼料化

セントラル  
キッチン  
生ごみ



メタン化発酵プラント

食品工場(産業廃棄物)

# 店舗の生ごみは脱水により軽量

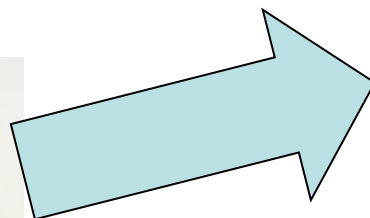


カットキャベツ導入前  
脱水率16%前後

カットキャベツ導入後  
脱水率23%前後

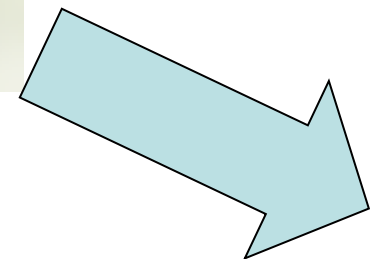


# カットキャベツ導入による 店舗生ごみ削減と脱水率向上



北半球

南半球



課題

工場に野菜屑が集中し、処理費増大

# 本社工場生ごみ今後の課題



圧搾後のキャベツ残渣を機械に投入すると乾燥されて出てきます。

処理能力は、1,000kg/h(最大)

乾燥前の水分90%→乾燥後8%~13%

キャベツ処理においては、若干の独特な臭い(野菜を乾燥する臭い)が有る程度でした。

キャベツの投入方法、機器の管理(温度・速度など)調整が必要な状態です。

今回、キャベツ76.05kg投入し、9.88kgの乾燥飼料ができました。

当社のキャベツ屑を乾燥したものが、通常の配合飼料と飼料用米と混ぜられ、豚の飼育に使われます。

乾燥後のキャベツは、1kg=5円~10円で買取いただける算段ですが、まだ未定です。

乾燥には、LPガスを使用します。キャベツ屑1,000kgあたり4,000~5,000円のガス代が必要

(1kgあたり4円~5円)

現在は、水島物産総合商社で1kg=24円で肥料化されています。

# 本社工場生ごみ今後の課題



配合飼料50%



飼料用米40%



乾燥したキャベツ10%

1Kg=5円~10円  
(有償)

いしる粕1%



石川県畜産試験所様  
豚の配合飼料化